

プレ公示案件への質問回答

【競争参加者様へ：留意点】

プレ公示段階での質問回答での回答内容は、企画競争説明書／入札説明書の段階で変更の可能性があります。

2021/10/27 更新

質問者記入欄					JICA記入欄	
公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2021/10/27	21a00775000000	全世界2021-2023年度デジタルヘルス分野課題対応力強化のための情報収集・確認調査	人間開発部保健第二グループ	分析対象のデータはどのようなものを想定していますでしょうか	JICAがプロジェクト活動等を通じて収集する/すべき各種定量・定性データ及び関連する情報	2021/10/13
2021/10/27	21a00783000000	全世界公共交通指向型開発(TOD)の推進に資する都市開発分野協力に関する情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式))	社会基盤部都市・地域開発グループ	本件の全体MMは12MMですが、評価対象である①業務主任者/都市開発/空間計画及び②TOD推進政策/官民連携の2名への配分予定の合計MMを教えてくださいませんか。	全体の人月と業務担当分野については現在検討中で、今後9月29日付のプレ公示からの変更の可能性がございますため、いただいた質問に直接ご回答しかねます。	2021/10/13
2021/11/4	21a00752000000	ジンバブエ国5S-Kaizen-TQM手法による医療サービスの質向上プロジェクト	人間開発部保健第一グループ	本案件における「医療サービスの質」は、どのようなものを指すのでしょうか。差し支えない範囲でご教示いただけますと幸いです。	現時点で、指標としての「医療サービスの質」は患者満足度や待ち時間削減等を想定しているが、詳細計画において対象病院の現状を鑑み具体的な指標を検討予定。	2021/10/27
2021/11/4	21a00752000000	ジンバブエ国5S-Kaizen-TQM手法による医療サービスの質向上プロジェクト	人間開発部保健第一グループ	背景にて「消耗品・スペアパーツの調達困難」とありますが、具体的にどのような消耗品・スペアパーツが挙げられているのでしょうか。差し支えない範囲でご教示いただけますと幸いです。	各病院によって調達状況が異なるため、具体的な品名は提示できませんが、公立病院においては医療物品全般が十分に供給されていない状況が続いているとの認識です。	2021/10/27
2021/11/4	21a00752000000	ジンバブエ国5S-Kaizen-TQM手法による医療サービスの質向上プロジェクト	人間開発部保健第一グループ	本案件において、医療の「質」はどう定義されるか、ご教示いただけますと幸いです。よろしくお願いいたします。	現時点で、指標としての「医療サービスの質」は患者満足度や待ち時間削減等を想定しているが、詳細計画において対象病院の現状を鑑み具体的な指標を検討予定。	2021/10/27
2021/11/4	21a00752000000	ジンバブエ国5S-Kaizen-TQM手法による医療サービスの質向上プロジェクト	人間開発部保健第一グループ	プロジェクト用車両は調達と借上げ、どちらを想定されているのでしょうか。ご教示いただけますと幸いです。よろしくお願いいたします。	借り上げを想定しています。	2021/10/27
2021/11/4	21a00752000000	ジンバブエ国5S-Kaizen-TQM手法による医療サービスの質向上プロジェクト	人間開発部保健第一グループ	現地ローカルコンサルタントの活用は提案可能でしょうか。	提案可能です。	2021/10/27
2021/11/4	21a00811000000	モロッコ国スイラケディマ新世代型漁港整備計画準備調査	経済開発部農業農村開発第一グループ	10月6日のプレ公示では、業務担当分野が以下のように記載されております。 ●業務主任者/運営管理計画/水産物流通(評価対象予定) ●施設設計/機材計画(評価対象予定) ●施工・調達計画/積算(評価対象予定) ●海洋土木、施工計画、自然条件調査、環境社会配慮/ジェンダー配慮 このうち、3つ目の「施工・調達計画」と4つ目の「施工計画」の違いをご教示ください。 4つ目の「、」で区切られている業務担当分野はそれぞれ独立したものという理解でよろしいですか。	10月6日付プレ公示における業務担当分野に関し、弊機構内で再度検討し、以下のとおり修正します。 「 ●業務主任者/零細漁業開発/漁港運営(評価対象予定) ●漁港施設設計(評価対象予定) ●施工・調達計画/積算(評価対象予定) ●海洋土木/自然条件調査、水産物流通/機材計画、環境社会配慮/ジェンダー配慮 なお4つ目の「、」で区切られている業務担当分野はそれぞれ独立したものという理解で間違いありません。	2021/10/13
2021/11/4	21a00811000000	モロッコ国スイラケディマ新世代型漁港整備計画準備調査	経済開発部農業農村開発第一グループ	案件名に「新世代型漁港」とありますが、具体的にどのような内容を想定されていますらっしゃるのかご教示ください。	本事業で整備する「新世代漁港」は、既往の漁港(小規模漁港(VDP)および簡易水揚場(PDA)等)と異なり、高度衛生管理区画の設置による流通改善や、観光開発を含む零細漁港の多機能化など、日本の知見を活かした漁港の拡張・再整備を想定します。	2021/10/13
2021/11/10	21a00798000000	マラウイ国公共投資計画能力向上アドバイザー業務	ガバナンス・平和構築部ガバナンスグループ	「本件は業務委託形式の個別専門家3名の派遣。技術協力プロジェクトではない。」とのことですが、技術協力プロジェクトと比較して、①予算面、②計画面、③総括の役割において、どのような違いがあるのか、教えてください。	①予算面に関しては必ずしも明確な違いはございません(公示において示される人月をご参照頂ければと思います。)、②計画面では、個別専門家案件においては、技術協力プロジェクトで使われるPDM・POは作成されない等の違いがございます。③総括の役割は、案件の目標達成のために適切にマネジメントするという点において大きな違いはございません。	2021/10/27

質問者記入欄					JICA記入欄	
公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2021/11/10	21a00808000000	東ティモール国重点流域における森林減少抑制及び気候変動強靱化のためのランドスケープ管理能力向上プロジェクト	地球環境部森林・自然環境グループ	【活動内容】成果4「インパクトが評価される」とは、次ページ(https://www.jica.go.jp/activities/evaluation/impact.html)に示されるような手法を用いてプロジェクトが対象地域住民及び周辺の森林等にもたらした効果を精緻に検証するのでしょうか。あるいは、通常の事業評価で行われるような事業の間接的な正負の効果（事業以外の外部要因の影響も含む）を検証するという意味でしょうか。	詳細については、GCFサイトに公開されているJICAよりGCFに提出したプロポーザル（Funded Proposal：FP）一式（ https://www.greenclimate.fund/document/gcf-b28-02-add13 ）に記載がありますが、成果4「インパクトが評価される」は、GCFの基準に則った評価となります（GCFプログラミングマニュアル（ https://www.greenclimate.fund/document/programming-manual ）に記載あり）。 結果として、記載いただいたページ（ https://www.jica.go.jp/activities/evaluation/impact.html ）のインパクト評価や通常の事業評価の観点も含まれてはいますが、GCFの基準に則った本プロジェクト独自の評価となります。 本プロジェクトではGCFサイトに公開されているFP一式にあるように、ベースライン調査結果の数値を基に社会経済状況、森林被覆状況の面から、妥当性、効率性、効果、持続性、インパクトを評価する想定です。また、中間評価では、前半数年間のプロジェクトの実施を通じた活動の効果や教訓を抽出、確認することにより、その後のプロジェクトの活動計画を見直すことなどが目的です。	2021/10/20
2021/11/10	21a00814000000	ネパール国種子生産・供給・品質管理システム強化プロジェクト	経済開発部農業・農村開発第一グループ	本プロジェクトの協力対象はイネ種子のみと理解してよろしいでしょうか。	本プロジェクトの協力対象は、イネ種子であり、PDMの達成指標の対象はイネ種子に限定しています。しかし、ネパール政府は、イネ以外の穀物（小麦、メイズなど）にも強い関心を有しており、コメと手順が共通する品質管理に関連する部分において、プロジェクトの可能な範囲内で協力することとしています。	2021/10/20